

最新の高性能エンジンオイル用潤滑油添加剤の販売本格化

－省燃費性能を向上し、環境負荷低減に貢献－

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社（本社：京都市東山区、代表取締役社長：安藤孝夫）は、最新のエンジンオイル規格 ILSAC GF-6 に対応した高性能なエンジンオイル向けに、より省燃費性能に優れた潤滑油添加剤『アクループ V-6000』シリーズの販売を本格化します。当社は今後も高度化するニーズにあった製品を開発し、自動車の省燃費化に貢献していきます。

地球温暖化防止に向けたさまざまな環境対策が進められる中、燃費向上は自動車業界の重要な課題です。その対応策としてエンジンオイルに対する要求性能も高まっています。エンジンオイルなどの潤滑油の性能には、粘度が大きく関わっています。当社の潤滑油添加剤『アクループ』は、幅広い温度範囲で潤滑油の粘度を適切に制御する粘度指数向上剤で、エンジンの省燃費化に重要な役割を果たしています。

エンジンオイルの性能規格は、2020年5月に最新の ILSAC GF-6 が施行され、GF-6 規格では省燃費性などの要求性能が総合的に向上したことが特徴です。さらに近年のエンジンの小型高出力化にも対応できるよう、新しい試験項目も追加されました。

その規格をクリアするためには高性能なエンジンオイルが必要で、それに伴い粘度指数向上剤にもこれまで以上に高い性能が求められています。当社はこのようなニーズに対応した新しい粘度指数向上剤『アクループ V-6000』シリーズを開発しました。

『アクループ V-6000』シリーズは GF-6 規格に対応した最新の高性能エンジンオイルへの採用が増加しており、今後グローバルな需要拡大を見据えて販売を本格化していきます。潤滑油添加剤『アクループ』は燃費向上効果が注目されるエンジンオイルに加えて、自動変速機用潤滑油（ATF）向けや無段変速機用潤滑油（CVTF）向けでも需要が拡大しています。当社グループでは、日本、米国、中国に次ぐ第四の拠点として韓国での生産設備を増設するなど、グローバルな生産体制の強化と生産拠点の複数化を進めております。

◆『アクループ V-6000』シリーズについて

『アクループ』はポリメタクリレート（PMA）系のポリマーで、鉱物油や合成油などの基油に添加して使われます。温度によるポリマーの分子鎖の伸び縮みや基油への溶解性を最適化することで粘度変化を制御しています。

『アクループ V-6000』シリーズは、独自の技術で設計した特殊なモノマーを用いることで、高温時でも潤滑性を維持しつつ、これまで以上に低温時の粘度上昇を抑え燃費向上への効果を高めることに成功したものです。せん断安定性も従来の汎用粘度指数向上剤に比べて優れており、エンジンオイル性能の持続性向上にも寄与します。

◆ILSAC GF-6 規格とは

ILSAC 規格は、International Lubricant Standardization and Approval Committee(国際潤滑油標準化認証委員会)が定めた自動車用ガソリンエンジン油の規格です。GF-6 規格はこれまでの GF-5 が 10 年ぶりに更新されたもので、GF-5 に比べ、省燃費性能などのエンジンオイルの要求性能が総合的に向上しただけでなく、近年のエンジンの小型高出力化の課題であった低速早期着火 LSPI(Low Speed Pre Ignition)防止やタイミングチェーン摩耗防止など新しい評価項目が追加された最新の高性能エンジンオイル用規格です。

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社

メディア・IR 部 電話 075-541-4312